観光先進国の実現・地域空間の魅力向上

➢ 地域における観光先進国の実現に向けた取組や地域空間の魅力向上により、地域に人を呼び込み、賑わいの創出やイノベーションを促進し、地域経済・地域社会を活性化

スムーズで快適な移動・滞在 × **既存ストックのフル活用** × **新たな空間や魅力の創出**

○受入環境の向上

出入国の円滑化（FAST TRAVELの推進）

移動・滞在環境整備

無料Wi-Fiエリアの拡大、スマートフォン決済の推進等

○戦略的プロモーションの実施

デジタルプロモーションの推進

日本のイメージに基づく広告展開

ターゲットの興味・関心に応じた広告展開（例：アウトドア）

○適切な情報提供による円滑な移動確保

観光スマートウェイ

無電柱化に伴う路上変圧器を活用した観光情報提供

外国人特有の危険箇所における多言語での注意喚起

○地域資源の活用

民間運営によるインフラツーリズム

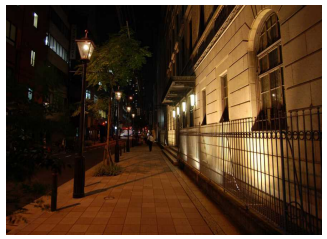
河川空間を観光資源として活用

寄港地観光資源を活用した賑わい空間の創出

クルーズ寄港地の資源を活用したツアー造成

新たな景観資源の活用・創出

趣がある街並みのリバイバル



照明デザインのルール整備により夜も楽しめる街を演出

○空間の創出・拠点の形成

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出

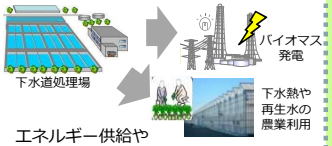
外周街路の整備など都市構造の改変と駅前のトランジットモール化、緑地・広場整備など歩行者空間の創出

官民プラットフォーム設置
カフェの売上の一部を芝生などの居心地の良い空間運営やイベント等に充当

人中心の新たな道路空間

道路空間のオープン化による賑わい創出

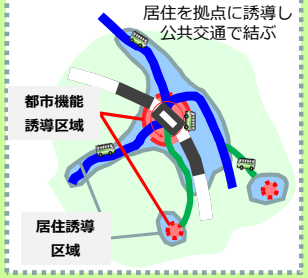
下水熱等の活用推進



エネルギー供給や農業生産の拠点として地域貢献

下水熱による融雪への活用

コンパクト・プラス・ネットワーク



⇒２０２０年訪日外国人旅行者数４，０００万人、消費額８兆円、地方部（三大都市圏以外）での外国人延べ宿泊者数７，０００万人泊、外国人リピーター数２，４００万人、日本人国内旅行消費額２１兆円等の目標を達成